

【6】フリーター・派遣社員って知っていますか？

「フリーター」という言葉は10年ほど前に使われ始め、その当時は「目的、目標をかなえるための生活手段としてアルバイトをする人」という意味合いもありました。

しかし、最近は、「目的や目標を実現するための手段としてのフリーター」ではなく、「何となくとりあえずのフリーター」が急速に増加しています。確かに就職状況の厳しさが理由の一つとして考えられますが、「自分の進路を決めない、決められない」「自分のやりたいことがわからない」という理由でフリーターになる人が多くなっています。

次の比較表でいかに不安定な存在か確認してみよう。

★フリーターは
人生の先送り
漢字でいうと
低所得単純労働者

★安定した生活基盤は
正社員

フリーター・派遣社員と正社員の多角的比較

	正社員	派遣社員	フリーター
仕事内容	能力に応じて変化	指示待ち	指示待ち
雇用契約	労働協約に基づいて雇用	派遣先との契約による雇用契約終了と同時に派遣先が変わる。派遣登録会社から連絡があるまで自宅待機	短期・期間限定 最長1年(更新の保証なし)。人員整理の際には、最初に解雇される可能性が大きい
給与	月給制・日給 高校卒150000円前後 大学卒190000円前後	時給制 約1200~2000円 技術や能力により異なる	時給制・日給制 時給700~1200円
労働時間	1日8時間労働が一般的	契約による(契約内容は派遣先の都合によって決まる)	契約による(契約内容は雇用主の都合によって決まる)
休日	有給・週休2日制も定着	有給(条件による)	有給(条件による)
ボーナス	大部分の企業がある	ほとんどない	ほとんどない
各種手当	通勤・住宅・家族・役職手当など	なし(通勤手当も給与込みの場合が多い)	通勤手当のみ
昇給制度	定期昇給制度もあり。能力に応じて昇給。	なし(時給アップのみ)	なし(時給アップのみ)
年金	厚生年金(雇用主が半額負担)	厚生年金(条件による)	個人で国民年金を負担
健康保険	あり(雇用主が半額負担)	あり(条件による)	なし(個人で国民健康保険に加入)
労災保険	あり	あり(就労中のみ加入)	あり(就労中のみ加入)
雇用保険	あり(雇用主が半額負担)	あり(条件による)	なし
退職金制度	大部分の企業がある	なし	なし
税金の申告 手続等	源泉徴収 (給与支払者がすべて行う)	確定申告が必要 990000円から住民税 1030000円から所得税	確定申告が必要 990000円から住民税 1030000円から所得税
住宅ローン	可能	事実上無理	事実上無理
その他	生活が安定し、将来設計を立てることができる	就労を継続することは困難。生活が不安定なため、将来設計を立てることが難しい	就労を継続することは困難。生活が不安定なため、将来設計を立てることが難しい

【7】大学等の進学について

ここ最近、経済状況の低迷から各企業においては競争力を高めるために、より高い専門性を持った人材を求めるようになってきました。

また経済の悪化・高学歴化が進行する中で本校においても約4割の生徒が進学しています。

これからは従来の「工業高校＝就職」だけでなく「工業高校で専門の基礎を身につけ進学する」道も考慮に入れて考える必要があると思っています。

ただし進学と一口に言っても「いい仕事がないから、就職したくないから」などと消極的な進学では決していい結果は生まれません。また「どの大学を出たか」ではなく「何をどれだけやってきたか」「何ができるのか」が就職では問われる時代です。

進学を決める前に、次のことをしっかり考えてみましょう。

★「工業高校で専門の基礎を身につけ進学する」

★消極的な進学はやめたほうがいい！

★卒業後の就職では「何をどれだけやってきたか」「何ができるのか」が当然問われます。

〔1〕進学を決める前に

①何のために進学するの？

進学は「目的」ではなく、ただの「手段」にすぎません。技術者になるために、研究者になるために、教師になるために、この学校に行きたい...など目的を明確にすべきです。



★進学は社会へ出る手段に過ぎない！

②進学にかかる「経費」はいくら？、誰が負担するの？

受験料、入学金、授業料だけではありません。最も費用のかからないコースに行ったとしても、多額の「経費」が必要です。就職していれば当然得られるはずの収入も「経費」の内に入れて考えるべきです。

奨学資金・教育ローンなどいろんな助成の制度があるのでそれらも参考に、家族みんなで話し合い、計画を立てる必要があります。

進学する場合の経済的な負担は、ほとんど両親に頼ることになることをしっかり認識しなければなりません。

★進学費用は親が負担

★県外進学
仕送り月10万円以上

③自分自身で決めた進路、責任をとるのも自分

能力、適性、経済状態等の条件を考えるためには家族や教師の意見に素直に耳を傾ける必要があります。しかし、最終決定をするのも、また、その結果がどのように終わろうとも、その責任をとるのは自分であることをしっかり肝に銘じて考えましょう。

④自分の人生計画、経済状態、適性にあった学校は

「進学」と一口に言うが、大きく分けても大学、短大、専門学校と3種類もあります。さらに学科、コースまで考えると選択の幅は非常に広くなります。

後悔しないように、オープンキャンパス、進学説明会などを利用して、自分の目と肌で直接確認した上で、じっくり考えよう。



〔2〕大学進学に向けて

①心構えの6ポイント

本校は工業高校です。日本の産業を支えるべく工学部をはじめとする理科系大学への進学がほとんどです。教科の中でも数学、理科、英語などの力をつけることが重要です。合格を手にするには次のことを確実に実行していきましょう。

- a . 大学進学の意味・目的・やりたいこと等早く見つけ、持ち続ける。
- b . 受験に必要な科目の学習計画を立て、実行する。
- c . 必要な補習は必ず受け、わからないことは必ず先生に相談する。
- d . 勉強と併せて、資格取得・部活動の実績をつくる。
- e . 受験資格・合格には学習評価も関係してくるので、普段の学習も当然がんばる必要がある。
- f . ライバルを見つけお互いに刺激しあう。



②調査書

3年間の学習成績・行動・性格の記録・出欠席の記録・健康状況などが記載されます。学習成績欄には「評価平均値」「学習成績概評」が記入されます。

●a. 「各教科評価」

各教科の点数は表 a によって 5 ~ 1 の 5 段階で評価します。

●b. 「学習成績概評」

すべての教科・科目の評価平均（小数以下第 2 位 4 捨 5 入）を表 b によって 5 段階に分類し、A から E で記入します。大学・専門学校入試の受験資格・合格基準に関係してきます。

「学習成績概評」

学習成績評価	全体の評価平均値
A段階	5.0~4.3
B段階	4.2~3.5
C段階	3.4~2.7
D段階	2.6~1.9

【8】大学・短期大学・専門学校

〔1〕大学

①個性化する大学・偏差値時代は過去のこと

進学率の増加とともに各大学は若者一人一人のニーズにこたえられる高等教育の場へと変化してきており、様々なタイプの学校に変わりつつあります。最近の大学は大きく次の3つのタイプに分類され、同じ学部・学科名であっても大学ごとに特色があり、志望校を選ぶときは大学の特質・研究内容などを確認する必要があります。

- a. あくまでもアカデミックな教育に重点を置く大学(研究・開発中心)
- b. 実学志向の大学(実力・資格)
- c. 人間形成を主軸にする大学(人間形成・教養)

また、どの大学も教育方針を前面に打ち出して学生を教育しようとする動きが目立ってきており、もはや偏差値というモノサシだけでは各大学の評価は計れなくなっています。

これからの時代に求められるのは、独創化をもたらし個性豊かな若い頭脳です。21世紀の日本社会では学力という基準では計れないいろいろな能力に対するニーズが生じています。

「どこの大学をでたか」ではなく、「何をやってきたのか」「何ができるのか」が最終的には問われるようになってきました。

- ★大事なのは「独創性」「個性」
- ★「大学で何をやってきたのか」「何ができるのか」が問われる時代

②最近の理系学科の分類

分野・系列	代 表 学 科 名	
理学系	物理学、化学、生物学、地学、数学、理学系学科 など	
工学系	都市・建築系	土木工学・建築工学・環境デザイン・建築デザイン など
	電気・通信系	電気工学・電子工学・通信工学・情報工学・エレクトロニクス など
	化学系	化学システム・応用化学・環境化学・エコロジー工学・バイオ工学 など
	機械系	機械工学・システム制御・環境エネルギー・知能システム工学 など
	情報系	情報メディア・情報ネットワーク・情報デザイン・メディアサイエンスなど
	その他	材料工学・応用物理学・経営工学・工業デザイン・航空工学 など
農学系	農芸化学、農業工学、農業経済学、園芸学、水産学、食品学 など	
保健医療系	医学、歯学、薬学、看護師、保健衛生、医療技術 など	

より高度化・複雑化する社会的要請を受けて、ここ数年人気を集めているのは、21世紀のキーワード(バイオ・環境・ナノテク・IT等)を意識した学問分野で、この系統の大学・学部に対する需要は今後ますます増えていくと考えられます。

〔2〕短期大学

短期大学は、教養型と実務型に大別できる。

教養型

文学、語学、国際、教養、芸術系の学科で、各分野の高度な知識と教養を深めることを目的としている。

実務型

各分野の専門知識、技術と資格取得を目的とするもの

- a. 医療系、福祉系、教育系のような国家資格・教員免許取得を目指す学科
- b. 社会系、工業系など知識・技術習得を中心とする学科がある。

〔3〕 専門学校

現在3500校もの多種多様の専修学校があります。私たちは、その中から1校だけ選択することになるので、学校選択には次の点を考慮し、確かな情報を得ることが必要です。

- a. 資格はどのようなものがとれるか（資格取得の特典）
- b. 卒業生の進路状況
- c. 卒業生はどれぐらいの率で資格をとっているか。
- d. 設備、授業時間、費用等はどうか。
- e. 認可されているか、どうか。（無認可校は学習塾と同じである）



	大 学	短期大学	専門学校
基本理念	「専門の学科に関する学術研究とともに幅広い知識・教養を授けて、社会人としての資質を養う」	「実社会や家庭生活に必要とされる実務知識や技術の習得を目的にする」	
目 的	学術の中心として、広く深く学芸を研究し、知識、道徳的および応用的能力を展開させる。研究・開発などの仕事に就くにはさらに大学院などで研究・開発する能力を育成する必要がある。	深く学芸を研究し、職業または実生活に必要な能力を育成する。	職業もしくは実生活に必要な能力の育成、または教養の向上を目的とする大学より実践的な技術を磨き、資格を取得する事になります。
年 限	4～6年	2～3年	1～4年
卒業単位	124単位以上	62単位以上	年間800時間以上
資 格	大学でないと取得できない資格	短大・大学で取得できる資格	認定された国家試験・民間検定を受検し取得
	高等学校教諭 医師 薬剤師など 「学士」	小・中学教員 図書館司書 学芸員 「準学士」	認定された国家資格や公的資格・民間検定など資格を取得することに力を入れている学校が多い。 「専門士」
編 入		★大学・学部により大学編入可能	★大学・学部により大学編入可能

【9】大学入試

少子化の影響で、各大学では少しでも多くの受験生を集めようとさまざまな選抜方法を取り入れるようになってます。その結果、入試システムが多様化・複雑化しており、その内容を理解するのはなかなか困難です。しかし、入試システムが多様化は工業高校からの進学がしやすくなったということであり、現在の入試システムをしっかりと理解しておく必要があります。

〔1〕推薦入試

本校は工業高校であり、大学進学の場合そのほとんどは次に示す推薦入試を利用して進学することになります。また、文部科学省の指導により、専門高校（工業高校）を対象とした推薦入試を行う国公立大学（福井大学、富山大学）が増加しています。情報を収集して積極的にチャレンジしてみましょう。

①工業科（専門科）対象推薦入試

選抜方法は推薦書・調査書の審査の他に、小論文や面接を、あるいは学科試験（英語、数学など）を課すところが多くあります。

小論文では、普段から地道に新聞に目を通し、朝の読書で評論などを読み、問題意識を高めておくことが必要です。大学入試センター試験利用の工業科（専門科）対象推薦入試

国立大学の場合は、大学入試センター試験（数学は必須、その他物理・化学、英語など）を課す場合と、そうでない場合があります。書類審査の他に小論文や面接を課すところが多くあります。

③指定校制入試

大学の指定した高等学校に推薦枠を設けるもので専願（合格したらその大学・専門学校へ必ず入学する）です。評定をクリアし、学校長の推薦を頂けることが必要です。

④特別推薦入試（スポーツ、特技など）

各種の資格取得者や検定合格者。（弁論大会、文化活動の県レベル以上の公式大会で3位以上とか、生徒会役員経験者とか...）大学の提示する条件（大会での実績等）をクリアしている者などを優先します。専願がほとんどです。

⑤AO（アドミッションオフィス）入試

学力だけではわからない受験生の能力や意欲、人間性などを面接や志望理由書（自己推薦書）などを通じて評価する選考方法で、実施する大学が急増しています。一定の要件を満たしていれば誰でも出願できますが、高校時代の課外活動、資格取得、志望動機、学習意欲などが問われ、専門科目の意欲や将来への可能性が評価されます。書類審査、小論文、面接など人物をみる試験に比重が置かれています。

特に面接が重視され、志望する大学の教育ビジョンや教育内容をしっかりと理解した上で、この大学で是非学びたいという意欲と情熱をアピールできるかがポイントです。

★工業高校に

求められることは

- ① 目的意識の高さ
- ② 実験・実習を通しての探求心
- ③ 物づくりを通しての経験

★必要なのは

- ① 難関校に挑む意欲
- ② 挑戦する心

★センター試験で

対象大学が広がる



★指定校推薦は

辞退できない。

★オープンキャンパスな

どでアピールを

★意欲と情熱をアピール

できるか？

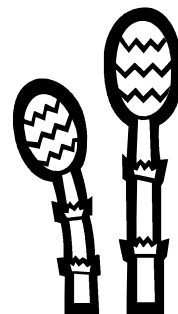
〔2〕 大学入試センター試験

すべての国公立大学と多くの私立大学が参加しています。センター試験のねらいは、「高校で学んだ基礎的な学習の達成度をみる」ことです。

したがって、基礎的な理解度(断片的な知識だけでなく、深い思考力、思考過程、総合的な理解力)がテストされます。国立大学の推薦入試・AO入試ではセンター試験(数学は必須、その他理科・英語など)を課することが多く、志望する大学が指定した科目を受験しなければなりません。

★数学は必須

★模擬テストで実力を



【10】進学経費

〔1〕学生生活について

進学には以下のように受験の段階から入学後まで多大な費用が必要です。どれほど必要か、把握しておく必要があります。

①受験費用（受験料、交通費、宿泊費など）

受験費用の他に、交通費や場合によっては宿泊費など、遠隔地の大学を受験するかどうかで必要な経費が変わってきます。

受験費用		
センター試験	¥12,000	2教科以下
	¥13,000	3教科以上
国公立大学	¥17,000	
私立大学	¥35,000	(平均)

②初年度納入金額（昨年度）私立大学は平均約130万円必要

初年度納入金額平均 私立大学平均130万円

		授業料	入学金	施設設備費など	合計
国立大学	全学部	¥535,800	¥282,000		¥817,800
私立大学	文化系平均	¥722,069	¥262,352	¥162,112	¥1,146,553
	理科系平均	¥1,012,251	¥275,924	¥209,921	¥1,498,096
専門学校	平均	¥668,000	¥201,000	¥478,000	¥1,228,000

★初年度納入金

私大平均130万円

★専門学校初年度

98~147万円

③受験から入学までに関わる費用（参考）（1校受験の例）

（単位：円）

	受験費用	家賃	敷金礼金等	生活用品	初年度納付金	支出合計
自宅生	50,000	0	0	50,000	1,498,096	1,598,096
自宅外生	75,000	60,000	212,000	330,000	1,498,096	2,175,096

上記以外にもかかる費用はいろいろある。（パソコン、教科書費、入学式出席のための交通費等も必

★県外進学

仕送り10万円／月

④1か月の居住型形態別収支・支出の内訳（参考）

大学生の生活費		
項目	自宅生	自宅外生
食費	¥11,000	¥25,000
住居費	¥0	¥56,000
交通費	¥10,000	¥4,000
教養娯楽費	¥8,000	¥9,000
書籍費	¥2,000	¥3,000
その他	¥28,000	¥28,000
支出合計	¥59,000	¥125,000

生活費の内訳

大学生の収入		
項目	自宅生	自宅外生
仕送り	¥16,000	¥80,000
推奨金	¥11,000	¥24,000
アルバイト	¥34,000	¥27,000
その他	¥2,000	¥3,000
収入合計	¥63,000	¥134,000



〔2〕奨学金

①奨学金の種類

- a. 日本学生支援機構の奨学金（後述）
- b. 地方公共団体の奨学金制度
- c. 民間育英団体の奨学金制度
- d. 新聞奨学生 新聞の配達業や集金業務を行う。仕事と学業を両立させることはかなりハードであり、強い意志が必要です。
- e. 大学独自の奨学金制度 成績優秀者や特定分野に秀でた者が対象となります。

②日本学生支援機構の奨学金

無利子貸与の「第一種」と、有利子貸与の「第二種」がある。ともに学力・家計について基準がある。出願は在学している大学・専門学校・高校を通じて行います。

	第一種(無利子)	第二種(有利子)
大学1年	高校の全体の評定平均が3.5以上	高校の成績が平均水準以上
大学2年	成績が所属学科の1/3以上	成績が所属学科の平均水準以上

詳細は日本学生支援機構に確認

(貸与月額と返還方法の例)

◆ 第一種(無利子)

区 分	貸与月額	貸与月数	返還総額	返還月割額	返還年数
国立大学	自宅	45	¥2,025,000	¥12,053	14年
	自宅外				¥2,295,000
私立大学	自宅	45	¥2,430,000	¥13,500	15年
	自宅外				¥2,880,000
専門学校	自宅	21	¥1,113,000	¥8,431	11年
	自宅外				¥1,260,000

◆ 第二種(有利子)

区 分	貸与月額	貸与月数	返還総額	返還月割額	返還年数
大学	¥30,000	4年間	¥1,440,000	¥11,293	13年
短期大学	¥50,000		¥2,400,000	¥16,769	15年
専門学校	¥80,000		¥3,840,000	¥21,531	20年
共通	¥100,000		¥4,800,000	¥26,914	20年

※第二種は3万、5万、8万、10万円の中から申込者が自由に選択できる。

※在学中は無利子だが、卒業後は年利率3%の範囲内で利子変動する。

③「教育ローン」の例

それぞれの条件に合う人のみが借りられるので、先に条件を確認することが必要

名 称	融資金額	返済期間	金 利	利用条件など	
公的 教育 ロー ン	国民金融公庫「国の教育ローン」	最高200万円	最長10年	2.65%	サラリーマンは年収990万円以内、自営業は770万円以内の人
	財形教育融資	最高450万円	最長8年	1.97%	一般財形、住宅財形、年金財形のうちいずれか1つ以上を利用。納付済みの入学金でも納付日から3ヶ月以内であれば融資対象になる
	年金教育資金貸付	厚生年金加入者は100万円、国民年金加入者は50万円	最長10年	2.50%	厚生年金と国民年金の加入期間が合計10年以上で、なおかつ、サラリーマンは年収990万円以内、自営業は770万円以内などの条件有り
	各自治体の教育融資	最高50万円	卒業後3年	無利子	その自治体の在住者で、年収基準は家庭状況により異なる
民間の ロー ン	銀行ローン 各銀行によって多少異なる	最高300万円	最長10年	変動利率 固定利率	借入時20歳以上65歳以下、完済時70歳以下で、前年度税込み年収200万円以上などの条件有り
	JAバンクの教育ローン	最高500万円	最長11年	変動利率 固定利率	借入時20歳以上、完済時71歳未満、勤続年数1年以上で、年収200万円以上などの条件有り

【11】インターネット進学検索サイト

進学情報検索サイトには次のようにたくさんのサイトがある。それぞれ工夫して大学・専門学校の情報を提供しています。キャンパス情報・学部学科・入試情報はもとより、オープンキャンパスの日程や入学案内・願書などの送付など進学に必要な情報が満載です。

また、進路選択・自己診断などができるサイトもあるので、必ず自分でチェックしてみましょう。

- ・**yahoo！学習情報＝有名な検索サイトYahoo！Japanによる進学情報サイト**
http：// edu . yahoo . co . jp /
- ・**リクルート進学ネット＝興味のある仕事や学問から大学・短大・専門学校を検索できるサイト**
http：// www . recruit . co . jp / shingaku /
- ・**全国の学校INDEX＝大学・短大・専門学校を検索できるサイト**
http：// www . aaaaaa . co . jp / gakkou /
- ・**日本の学校＝日本最大級の学校情報提供サイト**
http：// www . js88 . com . / index . html
- ・**大学通信CampusNavi Network＝受験情報、学校検索など**
http：// www . univpress . co . jp /
- ・**日経アカデミックパーク＝大学・短大・専門学校の学校案内を都道府県別に掲載**
http：// campus . nikkei . co . jp /
- ・**Kei-Net＝大手予備校である河合塾による大学入試関連情報**
http：// www . keinet . ne . jp / keinet /
- ・**Benesse Highschool Online＝大学受験情報、難易度ランキングなど**
http：// ex . fine . ne . jp /
- ・**駿台予備学校＝現役合格のアドバイス、学習カウンセリング、センター試験情報など**
http：// www . sundai . ac . jp / yobi /
- ・**代々木ゼミナール主難易ランキング、大学入試最新情報など**
http：// www . yozemi . ac . jp /
- ・**旺文社pageONE＝旺文社による入試情報、参考書・試験対策などの案内**
http：// www . obunsha . co . jp /
- ・**ライオン企画＝進学情報サイト。私立大学の入学願書の通信販売など**
http：// www . lion - kikaku . co . jp /
- ・**毎日進学ガイド＝**
大学・専門学扱の情報を分野別、取得資格別、学校名や地区別に検索できる
http：// shingaku . mycom . co . jp /
- ・**大学入試センター＝センター試験情報など**
http：// www . dnc . ac . jp /
- ・**専門学校ホームページガイド＝専門学校についての説明、が県別・50音順にチェックできる**
http：// www . digitalnetwork . co . jp / senmongakkou /

